

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



この症状はどんな病気？～半身萎凋病～

## 【半身萎凋病(Verticillium dahliae)】

初めは下葉の先端に黄褐色の不規則な病斑を生じ、病勢が進むと、中位葉まで黄化し、葉縁は褐変して枯れる。茎の片側の下葉から上葉へ及び、草丈の80%程度まで枯れることがある。維管束がやや褐変して生育不良となり、枯死する。葉は葉脈を挟んだ半分程度が枯れることが多く、枯れた葉の多くは落葉せず、乾燥したまま茎についている。



時期	IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	予防	治療	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P2	白さび病	inochioキクッチャ粒剤	○	-	6~9kg/10a (作条土壤混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	アントラコール顆粒水和剤	○	-	1,000~2,000倍	発病前～発病初期	6回
生育初期	2A	ハダニ類	ペンタック水和剤※	-	-	1,000倍	-	-
消灯時	11	褐斑病・黒斑病 白さび病	メジャーフロアブル	○	○	2,000倍	発病初期	3回
消灯時	23	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	-	-	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	39	うどんこ病・白さび病 アブラムシ類	ピリカット乳剤	○	-	1,000倍 (うどんこ病: 2,000倍)	発病・発生初期	6回
発蕾時	20D	ナミハダニ	マイトコーネフロアブル	-	-	1,000倍	開花前	1回
破蕾期	7	白さび病	カナメフロアブル	○	○	4,000~8,000倍	発病初期	3回
破蕾期	25A	ハダニ類	ダニサラバフロアブル※	-	-	1,000倍	発生初期	2回



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があるためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※花き類・観葉植物登録

## アルガミックス

海藻抽出成分(アルギン酸・ベタイン)が作物の乾燥・塩ストレスを軽減します！



- 低分子多糖類が環境ストレス耐性を高める
- 即効性のエネルギー源としてグルコース・フルクトースを配合

500~1,000倍 葉面散布 生育期

## 置型しなもん okigata cinnamon

有効成分はシナモンの主成分と同じ  
使用回数制限無し  
ハチや天敵への影響少ない

灰色かび病 30ml/10a/日

